

服は中古 おもちゃレンタル



成長が早い乳幼児は、服が短期間で着られなくなり、興味を持つおもちゃも変化する。新品を購入するのは経済的に負担があり収納場所にも困る。そんな中、中古の子ども服の取引サイトや、定額制でおもちゃを貸し出すサービスが広がっている。

●質高いもの安く

●質高いもの安く
岡山県の女性会社員(31)は、ブランドもの子ども服を買い取り・販売するインターネットサイト「キャリアオン」を利用し、3歳の長女の服の処分や購入に活用している。専用の袋に古着を詰め、着払いで送ると、査定を経てポイントが付与される仕組みだ。ポイントは、サイトから新たな商品を購入する代金に充当できる。

利用のきっかけは、サイズが合わず着られなくなった子ども服の処分に困ったことだった。「思い入れのある服も、誰かがまた着てくれると思うと、ちゅうちゅなく手放すことができない」と言う。通っている保育園では、着替えの服を何着も用意する必要がある

が、手ごろなファストファッションは、ほかの子と同じになりやすい。「女の子だから、かわいいものを着せてあげたい」という思いもあった。早ければ注文した翌日に届く。「ファストファッションとあまり変わらない値段で、質が良くデザイン性も高い商品が手に入る。働いていると店に行く時間もなかなか取れないので、通勤電車の中で注文できて便利です」

キャリアオンは2013年に東京都港区で創業した。母親たちの口コミで人気を広がり、現在の利用会員は0〜5歳の子を持つ約4万人。これまでに買い取り数は50万点以上になる。買い取りの基準は「次の人が気持ちよく着られる」こと。送られてきた古着は、子育て中の母親でもある同社の従業員たちが、基準に沿ってシミや汚れなどがなければ一品ずつ検品する。

子ども服の売買は、ネットオークションやフリマアプリなど個人同士でも取引されている。しかし、服を1着ずつ写真撮影して価格を決め、値下げ交渉への対応や発送などの手間がかかる。その点、こ

うしたサービスは、品物を送るだけで済む。ポイントの代わりにネット通販大手のギフト券や図書カードを受け取ることもできる。

●買い取りも可能

おもちゃをレンタルするサービスもある。東京都中野区の「トラナ」は、生後3カ月から4歳未満の子どもの対象にした商品を扱っている。2カ月に1回、子どもの発達段階などに応じ6点が自宅に届き、送料込み月額3674円。気に入ったおもちゃは、返却せずに買い取ることもできる。キャラクター商品や電子ゲームは扱わない。

都市部でマンションに住む子育て世代は、多量のおもちゃを収納するスペースが少なく、共働きでおもちゃ選びに時間をかける余裕がないケースもある。同社は15年の創業以来、利用者は増加が続き、現在は約2700人になった。

代表取締役の志田典道さんは、2〜8歳の子ども4人を持つ。「店の棚に並ぶおもちゃの中から、本当に魅力的で子どもが喜ぶ商品を選ぶにはどうしたらよいか迷った」という体験が、起業につながったという。

玩具に関する民間資格を持つ6人の専任プランナーが、利用者の希望や好みに合わせておもちゃを選ぶ。子ども1人ではなく、親子で一緒に遊べるものを多く送るよう心がけている。志田さんは「親がおもちゃの選択に費やす時間を減らし、その分、子どもと楽しく過ごす時間を増やしてほしい」と話す。利用者からは「さまざまな種類に触れることができ、子どもがどんなおもちゃが好きかを発見できた」などの感想が寄せられているという。



●送られてきた洋服を検品するキャリアオンのスタッフ＝東京都港区の同社事務所
●利用者へ送るおもちゃを選ぶプランナーのスタッフ＝東京都中野区の同社事務所